

軽防協ニュース速報 号外

2005年3月31日
軽種馬防疫協議会 事務局
(JRA 馬事部防疫課)

福山競馬場で馬鼻肺炎(EHV-1 呼吸器型)が発生

福山市競馬事務局から、福山競馬場内において馬鼻肺炎(EHV-1 呼吸器型)の発生が確認されたとの報告があった。これは、福山家畜保健衛生所が同競馬場に在きゅうする馬のうち、発熱・感冒様症状を示した3頭について馬鼻肺炎との鑑定結果を示したものである。

この3頭は2月中旬に発熱し、競馬場の獣医師により採取されたペア血清において EHV-1 に対する抗体価の上昇が認められたものである。競馬開催は通常通り行われており、発生の影響はない。

なお、競馬事務局では自衛防疫措置として、きゅう舎消毒の励行、管理者に対する指導を徹底した。また、北海道への放牧の自粛、獣医師による健康状態の確認、退きゅう先への連絡を実施している。